

## 福井ふるさと学びの森 若狭エリア 第3回体験イベント 「丸太で遊ぼう・学ぼう！」

- 1 日時 平成30年7月15日（日）9：00～12：00
- 2 場所 福井ふるさと学びの森（若狭町気山）
- 3 参加者 小学生親子29名
- 4 講師 萩原 茂男さん（ふるさと研究員）
- 5 内容

### （1）スギの間伐見学

参加者はスギの人工林で間伐作業を見学しました。まず、萩原さんは「太く、大きな樹を育てるために間伐が必要だ」と間伐の必要性を説明しました。次に1年前に間伐した場所と間伐をしていない場所を観察し、林床の明るさや植生を見比べ、植物の多様性の面でも間伐は必要だと紹介しました。

なかなか間近では見ることのできない間伐作業ですが、木が倒れると参加者からは大きな歓声があがりました。



### （2）丸太切り・薪割り体験

先ほど間伐したスギを使い、丸太切りと薪割り体験を行いました。丸太切りでは、普段の乾燥している木とは異なり、伐採したばかりの湿った樹は切りづらく、参加者は苦勞していました。

薪割りは、初めて体験する方が多く、なかなか割ることができませんでしたが、その分、割れた後は子どもから大人まで満面の笑顔でした。



### （3）丸太や木を使った工作

切り出した丸太や木の枝を利用し、工作を行いました。特に何を作製するかということとは決まっていなかったため、各々の家族で工夫を凝らし、作品を作りました。最後に萩原さんは、丸太が乾いていく過程で割れることもあるが、ただ、それも木の特性であると説明しました。

